

需要獲得

サービス

# 株式会社北条ワイン醸造所

鳥取県東伯郡北栄町

## 北条砂丘の気候を利用した高品質ワイン 消費者目線の商品開発で高付加価値化

1944年に設立された中四国・九州地域で最古の歴史を持つワイナリーである。約20haの広大な面積を活用して、多様な種類のワインを年間約15万本(国産比率100%)生産。取扱商品はスタンダードワイン、ヴィンテージワイン、スパークリングワインなど。製造販売されるワインは「日本のワイン特集」や「隠れた逸品」として雑誌などに多く取り上げられ、Japan Wine Competition(日本ワインコンクール)において評価を得るなど、品質のよさで知られている。

所在地 鳥取県東伯郡北栄町松神608  
電話/FAX 0858-36-2015/0858-36-2014  
URL <https://www.hojyowine.jp/>  
代表者 代表取締役 山田 定廣

設立 1944年  
資本金 1,000万円  
従業員数 11人



### シャンパーニュ式生産および6次産業化により商品の高付加価値化に取り組む

取扱商品のうち、スパークリングワインは「シャンパーニュ方式」(瓶内二次発酵方式)による醸造技術を確認しており、行政と連携しながら産地ブランド確立に取り組んでいる。また、地域資源である「北条砂丘」の気候を利用して栽培したぶどうで6次産業化に取り組んでいる。水はけのよい砂丘土壌と、朝夕の寒暖差がある山陰地方の風土を活かして多くのぶどう品種を栽培しており、製造工程の中でしっかり熟成された辛口ワインをメインに、甘口で飲みやすい商品のラインナップも展開している。



ぶどうの収穫の様子

### 顧客ニーズや市場動向を捉えて商品に反映。消費者目線で商品開発

同社は「女性」をコアターゲットに見据えており、地域の女性団体へのヒアリングや首都圏酒販網からの情報など市場動向の定期的な分析を行い、その口当たりの重みや商品パッケージ等に反映している。贈答品やオリジナルデザインのエッチングボトルにも対応することで高付加価値市場にも参入している。直近では、新型コロナウイルスの影響もあり、県産品の食品需要が低迷していることから、鳥取県のブランド牛である鳥取和牛とのコラボレーションにも挑戦し、評価を得ている。



オリジナルデザインのエッチングボトル

### 外部環境の変化からチャンスをつかむ。海外巨大市場に挑戦

以前より国内卸業者を通じて、日本の高品質ワインとして東南アジアに毎年小ロット輸出していた。2019年に東南アジア圏出身で語学が堪能なスタッフを迎え入れ、アジア圏への輸出強化を図っている。また、2019年2月に発効された日EU経済連携協定締結による輸出規制緩和により日本産品の輸出拡大が見込めるEU市場および、ロシア市場での展開を進めていく。EUやロシアで行われるワインコンテストなどにも出展し、品質のよさを伝え知名度をあげ浸透拡大を目指す。



鳥取和牛とのコラボレーション

需要獲得

サービス